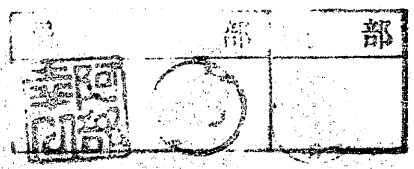


0296



秘

陸亞密第七三九二號

昭和十八年度採用幹部候補生ノ取扱ニ關スル件達

首題ノ件ニ關シ左ノ通定ム

昭和十八年十一月七日

陸軍一般

陸軍大臣

- 一 幹部候補生ノ採用及階級付與等ニ關スル期日並ニ修業期間附表第一及第二ノ如シ
- 二 集合教育ノ爲ノ分遣(轉屬)

- (1) 集合教育ノ爲ノ分遣(轉屬)區分附表第三ノ如シ
- 陸軍補充令施行規則第一百一條ノ手續ハ之ヲ行ハサルモノトス
- (2) 分遣(轉屬)ノ爲ノ携行兵器附表第五ノ如シ
- 著裝被服ニ付テハ昭和十五年陸普第七四一九號ニ依ルモノトス
- (3) 教育擔任部隊中幹部候補生ノ取扱並ニ報告等ニ關シ特ニ規定セラレアラサルモノハ昭和十四年勅令第五七八號陸軍諸學校幹部候補生教育令ヲ準用スルモノトス
- (4) 分遣(轉屬)ニ關スル書類ノ提出及諸通報ハ昭和十六年陸普第九三〇五號ニ依ルモノトス
- (5) 兵ノ階級ニ在ル幹部候補生ヲ分遣(轉屬)スル場合ニ在リテハ昭和十五年陸支機密第二五四號第四十八條ノ規

陸軍

定ヲ準用シ所要ノ引率者ヲ附スルコトヲ得

三 補充交代又ハ他隊要員充用

(1) 甲種幹部候補生

集合教育ヲ終リ見習士官ヲ命セラレタル者ノ取扱ハ左ノ各號ニ依ルノ外昭和十五年陸支機密第二五四號ノ規定ニ依ルモノトス

(イ) 集合教育ヲ終リ見習士官ヲ命セラレタル者ハ所屬部隊、技術部、經理部、衛生部及法務部ノ者ニ在リテハ

集合教育終了時陸軍大臣ノ指示スル部隊ニ於テ缺員補充及交代要員ニ充テ逐次將校ノ定員内ニ繰入ルモノトシ定員ニ對シ過剩トナリタルモノハ定員外トス

(ロ) 内地各軍司令官、朝鮮軍司令官、臺灣軍司令官、關東軍總司令官、支那派遣軍總司令官、南方軍總司令官

第十四軍司令官、第八方面軍司令官、香港占領地總督、航空各軍司令官及船舶司令官ハ隸下及指揮下部隊ニ關シ豫メ前號ノ補充又ハ交代ヲ計畫シ過不足人員見込表(附錄様式)ヲ附表第六ニ示ス提出區分ニ依リ提出スルモノトス

(2) 乙種幹部候補生

特ニ指示スルモノノ外修業期間中ハ他隊要員ニ充用セザルモノトス

四 修業ヲ終リタル者ノ臨時召集

修業期間ヲ滿了セル者ハ滿了ノ日ノ翌日ヲ以テ現役服務部隊ニ引續キ臨時召集ス之カ爲現役服務部隊ノ所管長官

ハ豫メ召集スヘキ者ノ本籍地、官(見込)、氏名、召集部隊、召集期間、幹部候補生採用時ノ役種、兵種(部)、徵集年次其ノ他召集ニ必要ナル事項ヲ本人ノ本籍地所管師團長ニ通報シ本籍地所管師團長、現役服務部隊ノ所管長官(ハ右通報ニ基キ臨時召集ノ手續ヲナシ(ナサレ)タルモノトシテ所要ノ處理ヲ爲スモノトス

五 陸軍將校勤務適任證書付與標準及同證書ヲ付與セラレタル者ノ見習士官補充ノ時期

(1) 陸軍將校勤務適任證書付與規則第一條第六號ニ依ル陸軍將校勤務適任證書ノ付與ハ師團(之ニ準スル部隊ヲ含ム)ノ區分毎ニ軍曹(見込者)ノ概ネ五分ノ一ヲ標準トシ幹部候補生トシテノ修業ヲ終リタル時之ヲ付與ス但シ陸軍大臣ノ指定スル教育又ハ概ネ四月以上軍以上ニ於ケル集合教育ヲ實施シタル場合ニハ被教育者全員ヲ通シタル列序ニ依リ前項標準ニ依リ之ヲ付與スルコトヲ得

(2) 前號ニ依リ適任證書ヲ付與セラレタル者ヲ見習士官ト爲スハ昭和十七年陸亞密第三七九二號大東亞戰爭間陸軍補充令ノ規定ニ依ル特別補充ニ關スル件ノ規定ニ依ル但シ衛生部及獸醫部ノ者ニシテ特ニ必要アル場合ニハ下士官トシテノ召集期間概ネ六ヶ月ヲ經過セル者ハ之ヲ見習士官ト爲シ得ルモノトス

(3) 前項ニ依リ見習士官ヲ命セラレタル者ニハ第三號(1)ノ規定ヲ準用ス

(4) 陸軍補充令施行規則第九十四條ノ第二項ノ報告ニハ適任證書ヲ付與セラルヘキ資格者タル軍曹ノ全人員及付與人員ニ付兵科部別區分ヲ明示スルモノトス

六 幹部候補生結果表ノ提出

(1) 修業期間内ニ所屬部隊ヲ變更セラレタル者ニ關スル陸軍補充令施行規則第七條ノ幹部候補生結果表ノ提出

ハ當該幹部候補生ニ採用シタル部隊ノ採用當時ノ所管長官之ヲ行フモノトス之カ爲幹部候補生ノ轉屬ヲ受ケケル部隊ノ所管長官ハ採用部隊ノ所管長官ニ對シ所要ノ事項ヲ通知スルモノトス

(2) 幹部候補生結果表ノ提出期日ハ修業期間終了後四月以内(乙種幹部候補生ニアリテハ同次採用ノ甲種幹部候補生ノ提出期日ニ同シ)トス

七 其ノ他

陸軍補充令施行規則中本達ト異ル事項ニ關シテハ本達ニ依ルモノトス

幹部候補生ノ階級付與等ニ關スル期日並ニ修業期間表(一般ノ者)

考 備	昭和十一年		昭和十年		昭和九年		年 月 日 區 分	第 一 次 採 用 者	第 二 次 採 用 者
	一 月 十 日	九 月 一 日	五 月 一 日	四 月 十 日	二 月 一 日	十 二 月 十 日			
一 階級ヲ進ムル期日ニシテ集合教育ノ爲ノ入隊(入隊)期日ト同一ナル場合ニハ集合教育擔任部隊長ノ命令ニ依リ階級ヲ進ムルモノトス 二 甲種幹部候補生ヲ曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命スルハ集合教育ヲ終リタル日トス 三 乙種幹部候補生ニ對スル陸軍補充令第六十二條ノ三ノ試験ハ軍曹ノ階級ニ進ムル月ノ前月之ヲ行フモノトス 四 甲種幹部候補生ニシテ修業期間滿了ノ翌日ニ於テ少尉ニ任官セサルモノハ引續キ任官ノ前日迄修業期間ヲ延長ス 五 已ムヲ得サル場合ニアリテハ聯隊長ハ師團長ノ認可ヲ受ケ本表ニ掲クル階級ヲ進ムル期日(第二號ヲ除ク)ヲ若干變更スルコトヲ得	修業期間滿了	修業期間滿了	進ム	技術部軍曹ノ階級ニ進ム	軍曹ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	甲、乙種ニ區分ス(技術部ヲ除ク)	採用シ一等兵ノ階級ヲ與フ	
	修業期間滿了	修業期間滿了	進ム	技術部軍曹ノ階級ニ進ム	軍曹ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	甲、乙種ニ區分ス(技術部ヲ除ク)	上等兵ノ階級ニ進ム	
	修業期間滿了	修業期間滿了	進ム	技術部伍長ノ階級ニ進ム	軍曹ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	甲、乙種ニ區分ス(技術部ヲ除ク)		
	修業期間滿了	修業期間滿了	進ム	技術部伍長ノ階級ニ進ム	軍曹ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	甲、乙種ニ區分ス(技術部ヲ除ク)		
	修業期間滿了	修業期間滿了	進ム	技術部伍長ノ階級ニ進ム	軍曹ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	甲、乙種ニ區分ス(技術部ヲ除ク)		
	修業期間滿了	修業期間滿了	進ム	技術部伍長ノ階級ニ進ム	軍曹ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	甲、乙種ニ區分ス(技術部ヲ除ク)		

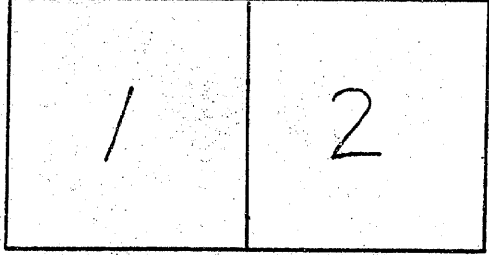

0080

附表第二

幹部候補生ノ採用及階級付與等ニ關スル期日並ニ
修業期間表(航空部隊ノ者)

備考	昭和十二年			昭和十三年				昭和十八年		年 月 日	區 分	第一次採用者	第二次採用者
	一月十日	二月一日	三月三十一日	九月三十日	五月十日	三月十日	二月二十日	二月一日	一月十日				
附表第一ノ備考ニ同シ				修業期間滿了							甲種		
				修業期間滿了	進ム						乙種		
				修業期間滿了	進ム						甲種		
				修業期間滿了	進ム						乙種		
				修業期間滿了	進ム						甲種		
				修業期間滿了	進ム						乙種		
				修業期間滿了	進ム						甲種		
				修業期間滿了	進ム						乙種		
				修業期間滿了	進ム						甲種		
				修業期間滿了	進ム						乙種		
				修業期間滿了	進ム						甲種		
				修業期間滿了	進ム						乙種		

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A 3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>8 年 6 月 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

昭和十八年度第一次第二次採用幹部候補生教育ノ爲分遣(轉屬)區分表

2030

Table with multiple columns: 教育擔任部隊, 要員區分, 人員, 分遣(轉屬)區分, 摘要. Rows include various military units and schools like 陸軍騎兵學校, 陸軍工兵學校, 陸軍野戰砲兵學校, etc.

昭和十八年度採用幹部候補生集合教育ノ爲ノ分遣(轉屬)歸隊ノ時期及期間表

教育擔任部隊	分遣(轉屬)期日	分遣期日	歸隊時期
仙臺陸軍飛行學校	第一次 昭和十八年十一月一日	第一次 概ネ 六月 (整備、通信概ネ八月)	第一次 昭和十九年四月 (整備、通信ハ十九年六月)
	第二次 昭和十九年五月一日	第二次 概ネ 五月 (但シ 通信概ネ七月)	第二次 昭和十九年九月 (整備、通信二十年十一月)
陸軍經理學校	昭和十九年一月二十日	概ネ 七月	昭和十九年七月
南方軍經理教育部	昭和十九年二月一日	概ネ 三月	昭和十九年四月
陸軍軍醫學校	昭和十九年一月二十日	概ネ 五月	昭和十九年五月
陸軍野戰砲兵學校(氣球)	昭和十九年一月二十日	概ネ 八月	昭和十九年八月
其ノ他ノ部隊	昭和十九年一月二十日	概ネ 八月	昭和十九年八月

備

考

- 一 本表ニ依リ分遣(轉屬)スヘキ幹部候補生ハ特ニ示スモノノ外甲種又ハ甲、乙種區分前ノ者トシ第一次第二次等ハ採用次ヲ示シ採用次ヲ示ササルモノハ第一次第二次ヲ同時ニ分遣スルモノトス
- 二 氣球隊甲種幹部候補生ハ陸軍野戰砲兵學校ノ教育ニ引續キ約三箇月間氣球聯隊ニ於テ本規定ニ依ル集合教育ヲ行フモノトス
- 三 兵技ノ乙種幹部候補生ニ在リテハ甲、乙種區分後概ネ二月ヲ以テ集合教育ヲ終了スルモノトス
- 三 陸軍兵器學校、陸軍兵器行政本部、陸軍經理學校並ニ陸軍軍醫學校ニ於テ教育スル幹部候補生ハ本表ノ分遣(轉屬)期日ニ於テ各當該教育擔任部隊ニ轉屬スルモノトス
- 四 教育擔任部隊到着時刻ハ九時トス

附表第五

幹部候補生携行兵器員數表

考 備	技 術 部		兵 科 部	兵 科 部	品 目	員 數
	理 部	部	部	部		
一 本表品目ノ外小銃携行者ハ小銃擬製彈一五ヲ携行セシムルモノトス 二 技術部兵技幹部候補生ニ在リテハ三十年式銃劍一ノミトス 三 陸軍豫備士官學校、同騎兵學校、同工兵學校、同輜重兵學校、又ハ四平陸軍戰車學校ニ分遣スル者ハ小銃ヲ携行セサルモノトス但シ外地ニ於ケル旅行間ハ所要ニ應シ之ヲ携行セシムルモノトス			兵 (技術部及經理部ヲ除ク)部	當該兵科部要員軍曹(伍長)ノ平時携帶兵器、兵器用物品(練脂器、腔中塗油紐ヲ含ム)		全 部
					歩兵軍曹(伍長)ノ平時携帶兵器、兵器用物品(練脂器、腔中塗油紐ヲ含ム)	

附表第六

<p>兵 科 部</p>		<p>兵 科 (騎砲、氣球、情報ヲ除ク)</p>	
		<p>醫 部</p>	<p>獸 部</p>
<p>提 出 區 分</p>		<p>附表第四ニ示ス各分遣期日後一箇月以内</p>	<p>附表第四ニ示ス各轉屬期日後一箇月以内</p>
		<p>衛生部</p>	<p>技經部</p>
<p>考 備</p>			
<p>本表以外ノ者ニ關シテハ提出ニ及ハス</p>			

昭和十八年度採用甲種幹部候補生過不足見込表提出區分表

附録様式

昭和十八年度第○次採用兵科(○○部)甲種幹部候補生
過不足見込人員表

第 ○ 軍

兵種部	分遣(轉屬中ノ人員)	應召後一年以上(幹候ヨリ引續キ應召ノ者ハ三年以上)ノ人員	要補充交代人員	補充交代ノ爲過不足見込人員

調製上ノ注意

- 一 本表ハ教育ノ爲教育擔任部隊ニ轉屬スル者ハ教育終了後原所屬ニ再轉屬セラルルモノト假定シ調製スルモノトス
- 二 兵種、部ノ欄ニハ所要ニ應シ要員區分ヲモ附記スルモノトス
- 三 不足人員ハ朱書スルモノトス
- 四 應召後一年以上等トハ當該甲種幹部候補生ノ集合教育終了ノ月ニ於ケル計算トス